

今後のスケジュールと進め方について

■令和5年度

○令和5年度高知県建設業活性化検証委員会（令和5年9月11日）開催

○措置状況に係る報告及び次期プラン骨子案の提示（2～3月頃）

- ・検証委員会でのご意見を受けての措置状況等を文書でご報告するとともに、次期プランに係る骨子案を文書で提示

■令和6年度

○令和6年度高知県建設業活性化検証委員会（6月頃を予定）

- ・次期プランの骨子案について、ご意見等をいただく。

○令和6年度高知県建設業活性化検証委員会（9月頃を予定）

- ・高知県建設業活性化プラン ver.3 の取組状況や、K P I の達成状況を確認し、検証を行う。
- ・次期プラン（案）について協議
 - ＜お示しする資料（予定）＞
 - ・高知県建設業活性化プラン ver.3 の取組状況に関する資料
 - ・目標値に対する数値と分析結果等
 - ・次期プラン（案）

■次期プランに向けた今後の方向性について（事務局案）

人材確保策については、短期間ですぐに結果が出るものでなく、長期的な視点に立ち、取り組んでいくことが肝要と考えるため、優先順位の低い取り組みや実施困難な取り組みは項目から削除し、出前授業等の優先度の高い取り組みをより充実、強化していく。

デジタル化による生産性の向上については、現プランでは建設現場のデジタル化に初めて取り組む事業者を対象に「3次元設計データ作成技術」などを習得する研修を実施してきたが、今後は、「デジタル技術を活用した構造物の出来形計測」など、最新のデジタル技術に関する研修を実施することで、更なる生産性向上の推進を図る。

よって、現プランの大幅な改定は行わず、デジタル化による生産性の向上について、より幅広く取り組んでいくこととし、次期計画期間（令和6年度から令和8年度）のはプランは「Ver.3 ⇒ Ver.3.1」とする。